

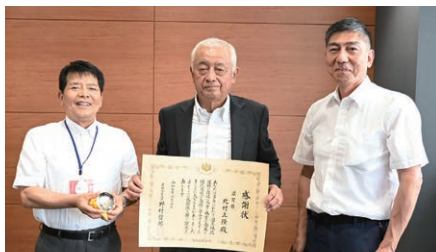
## 国スポ・障スポ育成強化団体・選手指定書交付式



7月12日、令和7年に滋賀県で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会で活躍が期待される団体や選手に対して「育成強化団体・選手」として指定書を交付しました。

ホッケーや陸上競技など6競技の中から育成強化選手として12名、育成強化団体として8団体が選ばれ、指定書の交付が行われたあと、馬淵教育長が激励の言葉を述べました。

## 緑化功労者農林水産大臣賞を受賞



宇賀野で造園業を営む北村正隆さんが緑化功労者として農林水産大臣賞を受賞し、7月13日、市長へ報告に訪れました。

北村さんは造園業を営む傍ら、樹木医の資格を取得。県内各地の巨木等の治療を行うとともに、地元住民が主体となって治療後の樹木の維持管理を行っていく仕組みづくりなどが評価され、6月に岩手県で開催された全国植樹祭で感謝状が贈呈されました。

## 世界少年野球大会の日本代表に選出



大東中学校1年生の高木煌生選手が8月4日～12日(現地時間)にアメリカのミズーリ州で開催された“2023カル・リプケン12歳以下世界少年野球大会”に日本代表として出場しました。

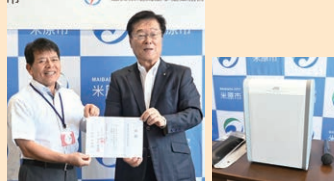
インターナショナルチームの予選では全勝し、決勝トーナメントで台湾に敗れたものの銀メダルを獲得。さらに全米を交えた試合では、世界大会3位入賞を果たし、合わせて2つのメダルを日本に持ち帰りました。

## 親子で脱炭素や地球温暖化を学ぶ



市がヤンマーホールディングス(株)や県と共同で進める米原市“ECO VILLAGE構想”が昨年、国の脱炭素先行地域に選ばれました。今年3月に市は米原市気候非常事態宣言を表明し、脱炭素地域づくりに積極的に取り組んでいます。8月6日、親子で地球温暖化対策や脱炭素が学べる「まいばら親子エコステーション」を開催しました。ソーラー工作やエコドライブ体験、エコクイズラリーなど多くの親子連れが楽しみながら環境問題を考える機会となりました。

## 寄贈いただきありがとうございます!

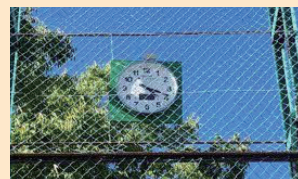


▲7月24日、寄付贈呈式を行いました。

滋賀県電気工事工業組合から持ち運びが可能なアンプー式を寄贈いただきました。市への寄贈は、今年で15年目となり、アンプー式は災害発生時などに活用します。



世界の女性の地位向上を目指し活動する“国際ソロプチミスト長浜”から電光掲示板を寄贈いただきました。米原市役所本庁舎で行政情報の発信に役立てます。



60歳以上のメンバーで活動する野球チーム“フォーエバー”からソーラー電波時計を寄贈いただきました。米原野球場に設置して使っていきます。